

平成 30 年 10 月 1 日

平成 30 年度 学校関係者評価報告書

学校法人南京都学園 京都動物専門学校 学校関係者評価委員会は、「平成 29 年度 自己点検・評価報告書」に基づき、平成 30 年度の学校関係者評価を実施し、以下にこれを報告いたします。

開催日時：平成 30 年 8 月 29 日（水）10：00～11：40

場 所：京都動物専門学校 1 号館 2 階 202 教室

参加委員：中嶋慶喜（ドッグサロン・レーヴ）、塩見浩二（京都廣学館高等学校）、平尾克英（京都福祉専門学校）、中本敦史（学校法人南京都学園法人本部企画室）

教 職 員：木原茂弘（校長）、大塚浩也（副校長）、木下博美（事務長）、寺岡朋美（教務部長）
稲原美穂子（教務主任）、中井澄子（進路主任）、小西美恵（入試・広報主任）、島田真奈美（法人本部企画室入試広報主任）

欠 席：吉田龍一郎（吉田家畜動物病院）

評価項目と学校関係者評価・意見

評価項目	評価・意見	対応等
1 教育理念・目標	・教育理念について。	・校内に教育理念・校訓を掲示し意識づけを強化。 教職員も朝礼での唱和を実施し、「建学の精神」に基づいた教育の具現化に取り組んでいる。
2 学校運営	・施設管理、安全管理について。	・施設管理に関しては、1 号館空調設備の入れ替えを実施し、7 月に完成し使用可能。照明器具の入れ替えも（LED）実施する計画。ブロック塀の対応も実施する。建築・設備定期点検、建物及び消防用設備の点検検査も法令等に沿って対応している

<p>3 教育活動 [教員の指導力向上]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の指導力の向上に関して、どのような事を実施しているのか。研究授業等を実施し、他の教員に自身の授業を見てもらうことにより、良い効果がでるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導力の向上には、研修（内部・外部）が必要であるが、他の教員の授業（研究授業）から学ぶことにも目を向けなければと再認識した。
<p>4 学修成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・退学者の低減に関しては、入口の対策で変わってくるのでは。 ・就職に関しては、生徒が主体的に動く事が第一だと。また、企業説明会を企画されるのも一つの方法ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・確かに、退学者数は入口の対策で減らすことはできるが、退学の理由は学力だけではなく、他の原因であることも多い。一人ひとりの生徒をサポートできる体制をより強化していきたい。 ・就職に関しては、29年度は就職率100%と同時に業界就職率も100%という結果を出すことが出来た。企業説明会は校外の参加、校内での実施を行っているが、校内での合同企業説明会を実施したいと考えている。
<p>5 生徒支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・就職・進学指導に関する体制として、京都福祉専門学校では受け入れ施設の担当者様たちと学校側とが集まり話し合う、実習指導者懇談会を実施している。この話し合いは、両者から意見が飛び交い良い機会となっている。お互いを良く理解できる場でもあるので、御校も実施されてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業側と学校側の両者がお互いを知る事は重要である。そのことによって、生徒の就職やインターンシップに良い影響が出ると考える。就職・進学指導体制として検討する必要がある。
<p>6 教育環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・御校が実施している海外研修旅行は、生徒にとって魅力であり、貴重な経験ができるものである。 ・防災・防犯・非常時に対する体制について。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外研修旅行は、行き先・研修内容・安全面・費用等を考慮し継続して実施していく。 ・大阪北部地震・西日本豪雨などが発生した。本校も防災・地震対応マニュアルがある

		が、もう一度検証・見直しを行い、機能するマニュアルの作成を実施する。
7 生徒の受入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> ・御校で特化できるものがあれば良いのでは。例えば土・日開校や短期コースなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より視野を広げ、もっと違った部分で本校の特長をだす必要がある。
8 財務	<ul style="list-style-type: none"> ・財務について。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部監査による健全な学校運営を維持するとともに、経費節減に努め、財務状況の更なる安定を図る。
9 法令等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等の遵守について。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育関連法規、その他の法令を遵守し、適正に運営している。 ・学園において、勤務改善検討委員会、情報管理委員会、ハラスメント防止対策委員会を定期的実施している。
10 社会貢献・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・社会及び地域貢献について ・学校、企業、地域、行政の連携で動物業界を盛り上げなくてはならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々に貢献できる企画を考えている。 ・動物業界の盛り上がりが一番重要である。学校・企業・行政等が連携し意識して取り組むべき。「こういう生徒を育ててほしい」等、企業側の意見をいただくと有り難い。

以上